

給食だより

今年もあと数日になりました

今年も残すところ3日となりました。新年を迎える準備は出来ましたか?

令和4年はコロナウイルス感染の恐ろしさを痛感する一年となりました。テレビの報道や市内放送などで 感染への注意喚起があっていても、なんとなく他人事のように感じていましたが、夏の第6波は園のこども達や ご家族、先生方まで到達し、いつ誰が感染してもおかしくない状況にとっても不安になりました。この年末にも 同じような波が襲っています。健康に新年を迎え、元気な姿で登園して来るのを楽しみにしています。

『のバランスをチェックするには?

バランスや適量をチェックするには、基準となる「ものさし」を持つことが大切です 栄養素・食品群・料理群などいろいろな「ものさし」がありますが、それぞれのグル-偏りなく食べれば「栄養パランス」はひとまずOKです。



ご存知でしたか?

(主に体の調子を整えるもとになる物

園の正面玄関の目の前の壁に「3つの食品群」があるのはご存知ですか?

しばらく活用していなかったのですが、今はその日の給食に使われている食品を掲示するようにしています。 私が食品の形の札をかけているといると「今日の給食なに?」「それどこに着けると?」などこども達が楽し そうに聞いてきます。「食」に対する興味を持ってくれて嬉しく思います。



- ●「みんなの食べるごはんには、「あか」 ちゃん・「きい」 ちゃん・「みどり」 ちゃ んのなかまが、ちゃんとはいってい るかな? |
- 『あか』 ちゃんのなかまを食べると…ぐ んぐん大きくなる!!…「片方の手をだ してごらん。その手に乗る大きさを食 べようね (肉・ハムなど)」
- 『みどり』 ちゃんのなかまを食べると… 元気な体になる!!…「両方の手でお わんの形を作ってごらん。その中がいっ ぱいになる量を食べようね(加熱して ある野菜など)
- 『きい』 ちゃんのなかまを食べると…も りもり力が出る!!…「両方の手でおわ んの形を作ったら、その中がいっぱい になる量を食べようね(ごはんなど)

というようなことばがけで、栄養士・ 保健師・食生活改善推進員が寸劇を して、子どもたちに、食事のバランス と食べるべき分量を伝える活動が山 梨県内(塩山地域を中心に)で行われ ています。



f年、元気にお会いしましょう